



参議院議員 比例代表(全国区)

はるこ
ありむら 治子

活動レポート
平成 26 年-1



— これからも、まっすぐに —

昨年夏に行われました参議院議員選挙におきましては、47 都道府県全ての地域で、温かい励ましや加勢を賜り、本当にありがとうございました。日本列島を走り回る選挙において、ご支援や友情とともに賜りました智恵や国政に対するご提言は、長い道のりを歩む糧となり、お陰様で3 期目の選挙を乗り越えることができました。

私たちの父祖が生きた証として紡いできた歴史を直視し、日本らしさを軸に、世界に開かれた誇りと道義のある日本の安全と繁栄に向けて、保守政治家としての務めを果たして参りたいと存じます。

ともにあゆんで下さっている皆様のご健勝を祈念申し上げ、どうか変わらぬご指導・ご交誼を賜りますよう心からお願い申し上げます。

有村 治子



参議院議員ありむら 治子

「主権回復の日」に思うこと



「4 月 28 日を主権回復記念日にする議連」にて発言するありむら 治子 (4/15 党本部)

4 月 28 日は「主権回復の日」

サンフランシスコ講和条約が発効し、敗戦以降 7 年近くにわたる占領から、日本が「主権」(=独立)を回復したのが 4 月 28 日(昭和 27 年)です。国民自身が自ら国の在り方を決める「主権」の尊さについて、私自身の言葉で語り続けていきたいと思えます。

さて、先般のオバマ米大統領訪日に合わせて、野党の国会議員 19 名が、「安倍政権が目指す憲法解釈変更による集団的自衛権の行使容認を支持しないように求める親書」をアメリカ大使館に提出したことが報じられています。独立国家である日本の国会議員が、他国の元首に対して、内政に関する賛否を求める文書を提出したという行為自体に大変な違和感を覚えます。

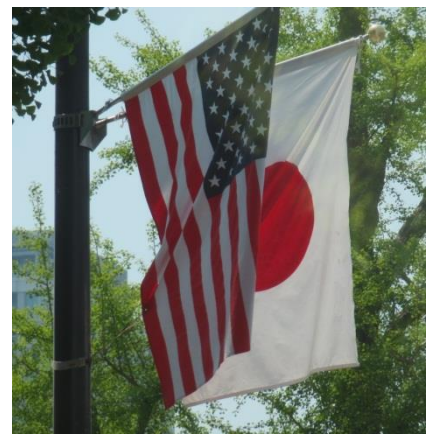
主権国家としての気概やいかに

「主権」とは対外的には「独立性」、国民自身が他国から支配や干渉を受けることなく、自ら国の在り方を決めていく権限のことです。当然のことながら日本は独立した「主権国家」であり、主権者として国の在り方を決めていくのは私たち日本国民です。

この点において、今回の親書提出は日本の「主権」をないがしろにする行動と言わざるを得ません。

国の権限や法治について異論や懸念があるのであれば、街頭に立ちマイクを持って主権者たる国民に対して直接訴え、世論を喚起するのが独立国家における民主政治の本道であると考えます。他国元首の権威や加勢を求めることは「主権」の概念を軽んじた行為であり、主権者たる国民に仕えるべき日本の国会議員として大変遺憾なことです。

提出者の中には、蓮舫元内閣府特命担当大臣や福島みずほ前社民党党首など、民主党政権で閣僚を務めた人も名を連ねています。「主権」に対する敬意と矜持が薄い人たちが、国家の舵取りの中枢にいたという民主党政権の人事の軽薄さを改めて痛感致します。





地域をむしばむ「不当廉売」

商店街の酒屋さんがピンチ

全国各地の商店街で「酒屋さん」が激減しています。

「街の酒屋さん」は、未成年者の飲酒防止・飲酒運転撲滅キャンペーンや、妊婦さん・授乳中のお母さんへの健康障害の防止など、社会の安全や人々の健康を促す運動を展開される一方で、大型量販店等による「不当廉売」(原価や仕入れ価格を下回る価格で販売)の危機にさらされ、廃業・自殺に追い込まれる危機に直面されている方も少なくありません。

4月16日(水)14:30から開催された、「街の酒屋さんを守る国会議員の会総会」で司会を務めました。



「街の酒屋さんを守る国会議員の会総会」にて司会を務めるありむら治子(4/16 衆議院第一議員会館)

悪質業者から商店街を守れ



取引規模で圧倒的な優位に立つ大型量販店等による不当廉売や、全国的な系列によるリベート取引は、中小商店の体力を奪い「シャッター通り」を加速させます。これは、地域の未来にとって健全なことではありません。正当な競争による消費者利便の価値を堅持しつつ、やはり原価や仕入れ価格を下回る価格で販売することを確信的に常とする業者への注意を徹底し、業者名を公表するなど、公正取引委員会と国税庁の機能を高めていただけるように促しています。

春季例大祭 靖国神社参拝

超党派の「みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会」のメンバーとともに、靖国神社春季例大祭に合わせ、4月22日午前8時から靖国神社を参拝しました。本日の参拝は、衆参合わせて147名でした。

国難に際し、日本の未来を念じて尊い命を捧げた御霊を想い、党派を超えて、戦死者の方々へ哀悼の意を捧げることは、国政で議席をお預かりする者にとって大事な務めだと考えています。

参拝後は、尾辻秀久会長、水落敏栄先生とともに記者会見に臨みました。ご自身も戦死者遺児でいらっしゃる尾辻先生は、オーストラリアの国会を望む戦死者追悼碑のことに触れていらっしゃいました。オーストラリアでは、国家儀式として第一次世界大戦の戦死者を追悼する「アンザック・デー」という祭日が制定されています。



靖国神社参拝後の記者会見に臨むありむら治子
この模様はお屋のNHKニュースでも放映されました
(4/22 靖国神社)



参議院議員 比例代表

全国区

ありむら 治子

はるこ

選挙区 北海道から沖縄まで、全国 47 都道府県

生まれ 昭和 45 年 おとめ座

出身 滋賀県(石川県生まれ、ルーツは鹿児島)

性格 前向きにチャレンジする天性の明るさ

趣味 ウォーキング・子どもと楽しむ絵本の読み聞かせ

ホームページ www.arimura.tv

ありむら治子

フェイスブック公開中!

www.facebook.com/haruko.arimura

〒100-8962
東京都千代田区永田町 2-1-1
参議院議員会館 1015 号室
TEL 03-6550-1015
FAX 03-6551-1015
E-mail haruko@arimura.tv

国会事務所

全国 47 都道府県の皆様に「ありむら治子」と個人名で投票いただいて、3 期目の議席をお預かりしています